

IBM Financial Crimes Insight with Watson

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

1.1 IBM Financial Crimes Insight with Watson (base)

IBM Financial Crimes Insight with Watson は、「クラウド・サービス」の「インスタンス」を提供する必須のコンポーネントです。

IBM Financial Crimes Insight with Watson のサブスクリプションに加えて、お客様は、以下の「クラウド・サービス」のうちいずれかに対するサブスクリプションも取得しなければなりません。

1.2 IBM Financial Crimes Alerts Insight with Watson

IBM Financial Crimes Alerts Insight with Watson は、アラート・トリアージ手順の円滑化、誤判定の低減、アラート処理の促進、および事業体が負うリスクのより良い理解による意思決定の改善を目的として、ケース履歴からのデータ、文脈上の根拠のデータ集合、および機械学習機能を活用します。本サービスは、お客様の組織の既存のトランザクション監視システムとケース管理システム間に適合する追加的な構成要素です。

1.3 IBM Financial Crimes Due Diligence with Watson

IBM Financial Crimes Due Diligence with Watson は、組織または関連するリスクの理解を改善すること、および KYC (Know Your Customer) 作業を完了するために要する時間を短縮することを目的として、構造化データおよび非構造化データの発信元からの関連コンテンツをスクリーニング、抽出、およびリンクするコグニティブ・コンピューティング・テクノロジーを活用します。本ソリューションは、さまざまなデータ・ソースの集約により、顧客情報の調査および分析の自動化を支援します。本サービスの目的は、調査およびオンボーディングの完了を円滑化することでお客様のエクスペリエンスを改善することに加えて、KYC レコードの品質を向上させることです。

1.4 セットアップ・サービス

対応する「クラウド・サービス」が利用できるようにお客様に対してプロビジョニングするためには、以下のセットアップ・サービスが必要になります。

- IBM Financial Crimes Alerts Insight with Watson Set-up
- IBM Financial Crimes Due Diligence with Watson Set-up

2. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、IBM の「IBM SaaS」に関する「Data Security and Privacy Principles」(<http://www.ibm.com/cloud/data-security> で入手可能) および本セクションの追加条件に従うものとします。IBM の「Data Security and Privacy Principles」が変更される場合であっても、それにより「クラウド・サービス」のセキュリティのレベルが低下することはありません。

保護対象のデータの処理およびデータの特性により提示されるリスクに対して技術的および組織上のセキュリティ対策が適切であると、お客様がデータ管理者として判断する場合には、本「クラウド・サービス」を使用して、個人データが含まれるコンテンツを処理することができます。お客様は、本「クラウド・サービス」ではセンシティブ個人データや追加の規制要件の対象となるデータを保護するためのフィーチャーが提供されないことを認識しています。お客様は、IBM がコンテンツに含まれているデータのタイプを把握していないこと、および「クラウド・サービス」の適合性や適用中のセキュリティ保護に関して評価を行えないことに同意します。

2.1 セキュリティー機能および責任

「クラウド・サービス」では、IBM ネットワークとお客様のインフラストラクチャー間のデータ伝送中に、コンテンツの暗号化を行います。「クラウド・サービス」では、データ伝送を待機中の静止時に、コンテンツを暗号化します。

3. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- a. 「**インスタンス**」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用が可能な「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- b. 「**イベント**」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「イベント」のエンタイトルメントは、「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のイベントの発生数に基づいています。「イベント」のエンタイトルメントは、当該「クラウド・サービス」に固有のもので、イベント種類は、別の「クラウド・サービス」またはイベント種類に対する他の「イベント」のエンタイトルメントと交換、置き換え、または集約することはできません。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に生じるあらゆるイベントをカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

(1) IBM Financial Crimes Alerts Insight with Watson:

本「クラウド・サービス」において、「イベント」は、「クラウド・サービス」によりアラートであると認識される情報をいいます。お客様は、1 暦月の間に処理される「アラート」の最大数をカバーするのに十分な「クラウド・サービス」を取得するものとします。

(2) IBM Financial Crimes Due Diligence with Watson:

本「クラウド・サービス」において、「イベント」は、1 暦月の間に「クラウド・サービス」によって処理される検索 (同一の検索の繰り返しを含みます) をいいます。

- c. 「**エンゲージメント**」は、サービスを取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「クラウド・サービス」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

4.2 セットアップ料金

1 回限りのセットアップ料金は、発注された各セットアップ・サービスに対して「取引文書」に記載された料金で請求されます。

4.3 超過料金

課金期間中の「クラウド・サービス」の実際の利用が、「PoE」に記載されたエンタイトルメントを超える場合には、かかる超過が生じた月の翌月に、「取引文書」に記載された料金で超過料金が請求されます。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

6.2 クラウド・サービスの有効期限

「クラウド・サービス」の満了または終了の前に、お客様は「クラウド・サービス」について提供された報告機能またはエクスポート機能を使用してデータを抽出することができます。カスタム・データ抽出サービスは、別途契約に基づいて提供されます。

「クラウド・サービス」の満了日または終了日から 30 日以内にお客様からサポート要求を受け取った場合、IBM はお客様のコンテンツの電子コピーをネイティブ・アプリケーション形式でお客様に返却します。

6.3 法令遵守に関する無保証

お客様は、「クラウド・サービス」がコンプライアンス専門家などを支援するツールとして設計されているにもかかわらず、「クラウド・サービス」および IBM により提供されるその他の製品またはサービスの使用が、適用される法令の遵守となることに、いかなる保証もないことを了承し、同意するものとします。いかなる場合も、IBM または IBM の従業員、役員、取締役、代理人、もしくは代表者は、お客様の法令の遵守についていかなる責務または賠償責任も負わないものとします。お客様は、「クラウド・サービス」の利用による結果の責任を負うものとします。

6.4 クラウド・サービスの合法的利用

本「クラウド・サービス」では、お客様が提供したデータにモデル、規則、およびアルゴリズムを適用したアウトプットを提案します。そのため、当該アウトプットの完全性、正確性および信頼性は変動します。本「クラウド・サービス」の利用は、さまざまな法律または規制に関わる場合があります。これには、証券、銀行取引、金融取引、保険、プライバシー、賭博、データ保護、および雇用に関連するものが含まれます。お客様は、「クラウド・サービス」に提供される情報、データまたはテキストを使用する法的権利を含む、必要とされるいかなる同意、許可またはライセンスも取得することまたは取得済みであること、および適用される法令に従ってのみ「クラウド・サービス」を使用することに同意するものとします。